スポーツ庁
JAPAN SPORTS AGENCY

令和6年度

地域スポーツクラブ活動体制整備事業

地域スポーツクラブ活動への移行に向けた実証事業

福島県　白河市

自 治 体 名 ： 福島県白河市
担 当 課 名 ： 生涯学習スポーツ課
電 話 番 号 ： 0248-22-1111

1.自治体の基本情報

スポーツ庁

基本情報

面積	305.32 ㎢
人口	57,200 人
公立中学校数	7 校
公立中学校生徒数	1,545 人
部活動数	65 部活 (運動部)
市区町村の協議会・検討会議等の設置状況	設置済
市区町村の推進計画・ガイドライン等の策定状況	策定済

※令和6年10月1日時点

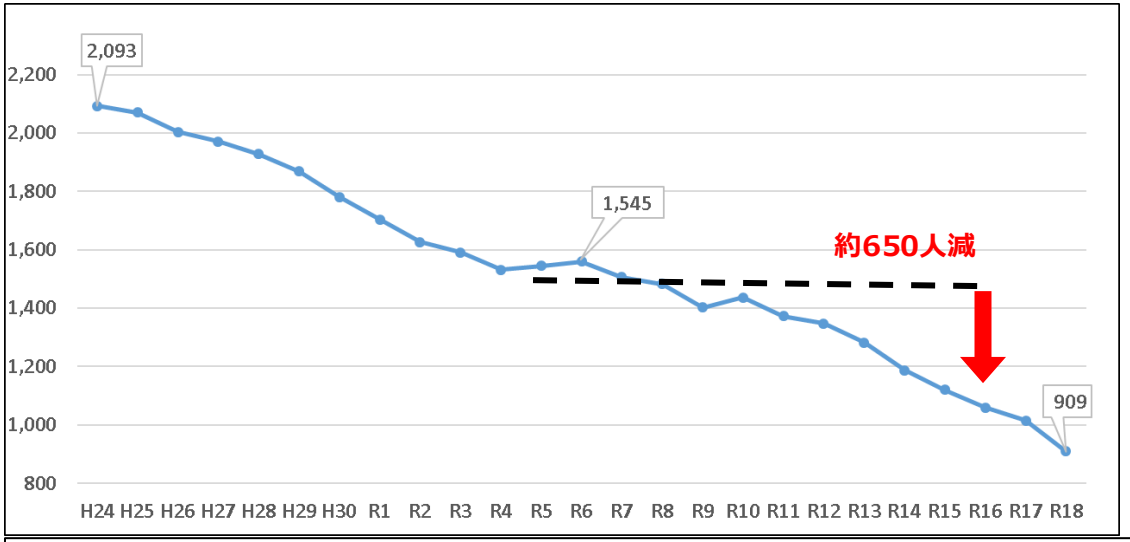
地域連携・地域移行における市区町村の現状・課題

市内には中学校が7校あり、令和6年度は1,545名の生徒が在籍しているが、少子化の進展により、全国的な傾向と同様、本市においても生徒数は減少傾向にある。また、令和18年度には、現在の約3分の2の生徒数になることが想定されている。

生徒数の減少により、現状の学校部活動数を維持することが年々困難となってきており、部員数の減少に伴う廃部や休部となる部活動が出始め、生徒の選択肢が狭まってきている。

特に、野球、ソフトボール、バスケットボール、バレーボール、サッカーなどの団体競技の部活動においては、1つの学校でチームを組むことができず、複数校による合同チームで大会に参加する学校も増加傾向にある。

本市では、この課題に対して、地域や学校と協力しながら、子ども達が継続して活動できる体制を整備していく必要があると考える。



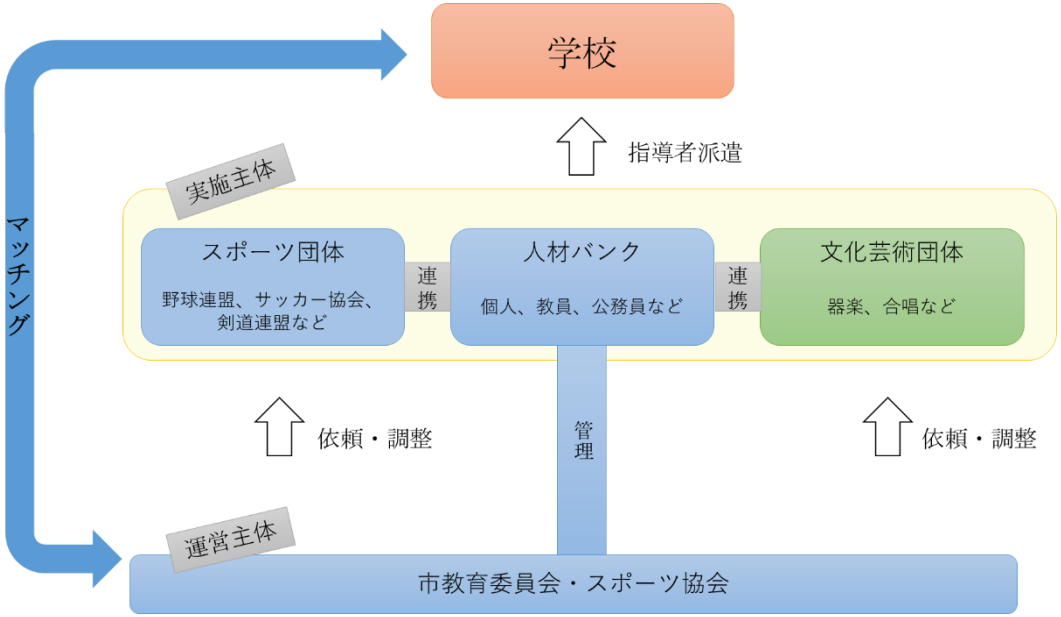
出典：白河市部活動地域移行推進計画(令和7年以降は在校生徒数と出生数をもとに算出)

2.実証内容と成果

スポーツ庁

運営体制・役割

●運営体制図（市区町村における推進体制図）



●行政組織内での役割分担

◉教育委員会

・生涯学習スポーツ課…部活動地域移行の主幹、学校・地域指導者との連絡・調整

・学校教育課……部活動指導員、外部指導者等の情報提供

◉市長部局

・文化振興課……文化芸術団体の情報提供

・財政課……予算措置

年間の事業スケジュール

令和６年　９月	第１回協議会の開催
令和６年 10月	推進計画の策定
令和６年　11月	第２回協議会の開催
令和６年　12月	人材バンクの設置
令和６年　12月	保護者説明会の実施
令和７年　１月	登録前研修会
令和７年　１月	連絡協議会
令和７年　２月	モデルケースの実施
令和７年　２月	第３回協議会の開催

2.実証内容と成果

スポーツ庁

地域スポーツクラブ活動の運営実績

①全体に関すること

中学校数	５校	実施した地域クラブ総数	５ クラブ
ケース別クラブ数	A：部活動を地域移行した形のクラブ数（及び移行された部活動数）		５ クラブ（５ 部活）
	B：部活動にはない種目など、新規のクラブ数		０ クラブ
全体の指導者数	１７人	全体の運営スタッフ数	２０ 人

②各クラブに関すること

中学校名	クラブ名	運営団体種別	種目	実施回数（平日･休日）	実施時間帯	参加者（学年別）	実施期間	指導者数	運営スタッフ数（他クラブと兼務）	会費	大会参加方法
白河中央中学校 白河第二中学校 表郷中学校 東中学校	しらかわ地域クラブ活動	自治体運営	剣道	･平日　０ 回 ･休日　２ 回	９：００～ １２：００	1年生　23人 2年生　23人	令和７年２月	13人	16人（内、市職員3名）	０円	中体連：部活動 その他：部活動
東北中学校	しらかわ地域クラブ活動	自治体運営	ソフトボール	･平日　０ 回 ･休日　２ 回	９：００～ １２：００	1年生　3人 2年生　9人	令和７年２月	４ 人	7人（内、市職員3名）	０円	中体連：部活動 その他：部活動

③その他、体験会やイベント等の開催実績

なし

2.実証内容と成果

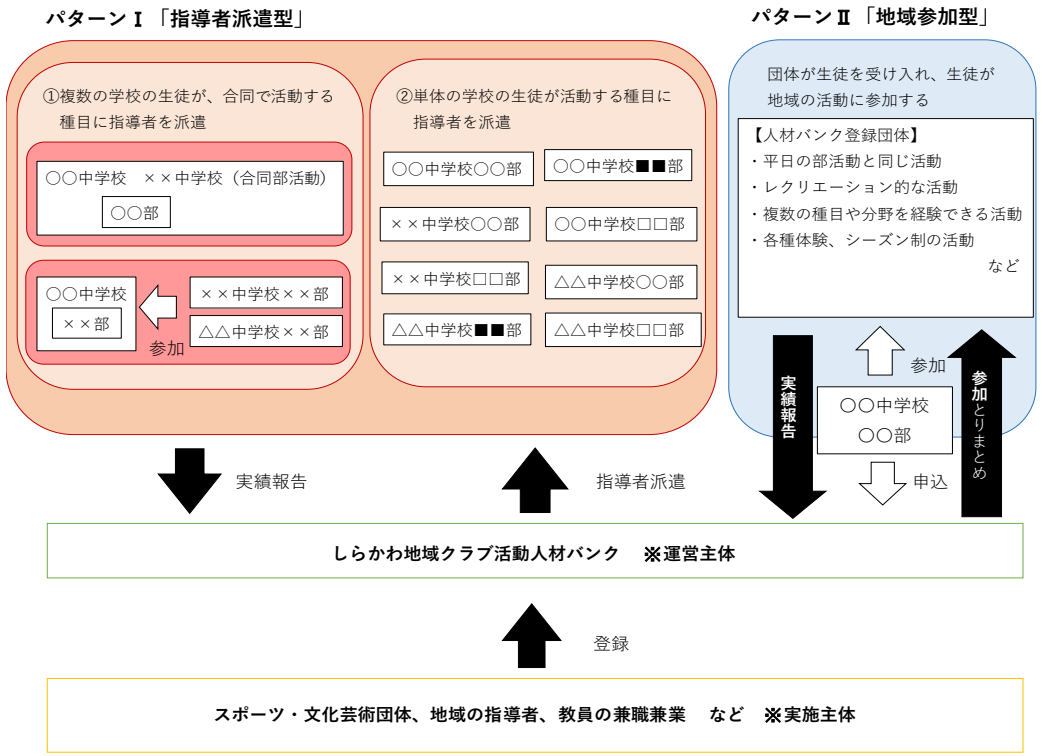
スポーツ庁

主な取組例

●活動概要

地域クラブ活動で実施した種目	剣道、ソフトボール
期間と日数	剣　道　　：2月1日 ～ 2月22日 月2回 ソフトボール：2月8日 ～ 2月22日 月2回
指導者の主な属性	剣道連盟白河支部員、外部指導員
活動場所	白河中央中学校、白河第二中学校 表郷中学校、東北中学校
主な移動手段	徒歩、自転車、保護者送迎
１人あたりの参加会費等（年額）	0円
１人あたりの保険料	スポーツ安全保険 生徒１人あたり ：800円/年 指導者１人あたり ：64歳以下　1,850円/年 ：65歳以上　1,200円/年

●運営体制図（地域クラブ活動を実施する際の運営体制図）



●指導者や運営スタッフなどの役割分担等

・しらかわ地域クラブ活動指導者

役割：指導の責任者、技術指導や活動報告を行う

・しらかわ地域クラブ活動副指導者

役割：技術指導の補助を行う

2.実証内容と成果

ア：関係者との連絡調整・指導助言等の体制や運営団体・実施主体の整備
イ：指導者の質の保障・量の確保
ウ：関係団体・分野との連携強化
エ：面的・広域的な取組
オ：内容の充実
カ：参加費用負担の支援等
キ：学校施設の活用等
ク：その他の取組

スポーツ庁

取組内容

●取組項目名　イ：指導者の質の保障・量の確保①　人材バンクの設置

取組事項

・9月からスポーツ協会加盟団体の会長と打ち合わせを重ね、加盟団体から指導者の推薦
・12月に人材バンクを設置し、指導者の確保に努める
・令和７年１月に指導者に対して、資質向上のため研修会を実施した

人材バンクの人数

17名

人材バンクの年齢構成

10代	0名
20代	0名
30代	6名
40代	3名
50代	3名
60代以上	5名

登録者属性

職業
・会社員　7名
・公務員　5名
・無職　5名

男女比
・男性　100%
・女性　0%

種目

・剣道
・ソフトボール

資格有無

・外部指導員
・剣道錬士六段
・剣道教士七段
・社会体育指導員中級
・日本スポーツ協会公認スタートコーチ　など

取組の成果

・人材バンクの設置により、地域クラブ活動に関わる人員が17名増加し、5つの部活動でモデルケースを実施することができた。
・指導者の質の面で、剣道では有段者を中心とした多くの指導者を確保できたほか、ソフトボールでは外部指導員として部活動に携わっている指導者を確保できたため、効果的な技術指導を行うことができた。
・指導者の量の面で、本市では1つの活動につき、2名以上の指導者を配置することとしており、目標の10名に対して、必要以上の人数を確保することができた。

今後の課題と対応方針

・今回のモデルケースでは、有資格者の指導により、生徒や部活動顧問から高い評価をいただくことができた。
・今後は、引き続き「専門的指導を行う指導者の確保」が課題となる。
・加盟団体からの推薦に限らず、一般公募をすることで、指導者の掘り起こしを進めていく。また、地域指導者が資格取得を希望する場合に、登録料等を補助する制度を整備し、指導者の育成にも注力したいと考えている。

2.実証内容と成果

ア：関係者との連絡調整・指導助言等の体制や運営団体・実施主体の整備
イ：指導者の質の保障・量の確保
ウ：関係団体・分野との連携強化
エ：面的・広域的な取組
オ：内容の充実
カ：参加費用負担の支援等
キ：学校施設の活用等
ク：その他の取組

スポーツ庁

取組内容

●取組項目名　イ：指導者の質の保障・量の確保②　指導者研修の実施

指導者研修の内容

【登録前研修会】 ※初回のみ
- ・対象者　：人材バンク申請者
- ・目的　　:地域指導者としての基礎研修
- ・内容　　:地域移行概要・体制、中学生への適切な指導等
- ・工夫した点:適切な指導では、ハラスメントなど注意する点だけでなく、指導のやりがい等についても紹介した

【定期研修会】　※年2回（令和7年度から実施予定）
- ・対象者　：地域指導者
- ・目的　　:地域指導者の質を向上させる
- ・内容　　:救急救命、コーチング、講師公演等

【登録前研修会の目次】

研修内容

（１）部活動地域移行の概要

（２）中学生への適切な指導について

（３）しらかわ地域クラブ活動の流れについて

（４）事故対応

…最後に、振り返りテスト、指導者研修修了証交付

2

指導者研修の参加実績

・開催日　：1月 11日～3月6日
・開催回数： 4回
・参加人数： 計17 人

指導者の参加できる日程に合わせて、4回に分けて実施した。
開催場所は、白河市役所や武道館を利用した。

今後の課題と対応方針

・現在、全ての地域指導者に登録前研修会の受講を義務付けているが、今後、教職員等の中学生の指導経験が豊富な者に対しては、研修内容の簡略化を検討する。
・運営の効率化を図るため、研修をWEBにより受講できるように検討する。

2.実証内容と成果

ア：関係者との連絡調整・指導助言等の体制や運営団体・実施主体の整備
イ：指導者の質の保障・量の確保
ウ：関係団体・分野との連携強化
エ：面的・広域的な取組
オ：内容の充実
カ：参加費用負担の支援等
キ：学校施設の活用等
ク：その他の取組

スポーツ庁

取組内容

●取組項目名　カ：参加費用負担の支援等①

取組事項

・地域クラブ活動の運営にあたり、持続可能な仕組みづくりを行っていく必要があることから、モデルケースを行うことで、必要な経費の試算し、適切な受益者負担額の検討材料とする。

地域クラブに係る経費

■イニシャルコストの分析

・なし

■ランニングコストの分析

・総括コーディネーター人件費（1,430千円）
・諸謝金（144千円）※
・消耗品（18千円）
・会議費（３千円）
・保険料（71千円）※

※地域クラブ活動費

地域指導者謝金と保険料基礎資料

職名	１時間あたり
しらかわ地域クラブ活動指導者	1,500円
しらかわ地域クラブ活動副指導者	1,100円

保険対象者	年間
子ども（中学生以下）	800円
大人（６４歳以下）	1,850円
大人（６５歳以上）	1,200円

【モデルケース活動時　指導者数】
・しらかわ地域クラブ活動指導者　13名
・しらかわ地域クラブ活動副指導者　４名

【モデルケース活動時　生徒数】
・剣道　46名
・ソフトボール　12名

2.実証内容と成果

スポーツ庁

取組内容

●取組項目名　カ：参加費用負担の支援等②

取り組みの成果

・本市ではモデルケース期間において、未実施の部活動との公平性を図るため、係る経費を全額公費負担とした。そのため、収支構造の検討を進める事はできなかったが、具体的な必要額を検証することができた。

・今回は、指導の標準化を図るため、活動あたりの指導者数に制限を設けず、１度の活動に多くの指導者が参加した。そのため、１人あたりの参加費用負担は必要最低額より大きくなっている。

【モデルケースの実績】

・地域指導者謝金

職名	人数	時間	１時間あたり	合計
指導者	20	3	1,500円	90,000円
副指導者	3	3	1,100円	9,900円

※１回の活動あたりの指導者数　2.3名

・保険料

対象	人数	年間	合計
中学生	58	800円	46,400円

今後の課題と対応方針

・１人あたりの参加費用負担を小さくするため、活動あたりの指導者数の適正化を図る必要がある。

・活動あたりの最低生徒数を定めていないため、今後、生徒数の減少に伴い、１人あたりの参加費用負担が大きくなる可能性があり、活動が拡大していく際に検討を進める。

１人あたりの想定参加費用負担（月）
1,770円

※（地域指導者謝金/生徒数）＋（800円/12か月）

2.実証内容と成果

スポーツ庁

総括・成果の評価・今後に向けて

●総括

・本市では、まずは「中学校の休日の部活動」を地域に移行していくため「継続してスポーツ・文化芸術活動に親しむことができる体制の整備」「適切な運営や継続可能な活動ができる体制の構築」を方針とした、推進計画を策定した。

・9月には学校と、アンケート調査で受け入れが可能と答えたスポーツ・文化芸術団体へ聴き取り調査をし、マッチングを行った。

・12月には中学1・2年生の保護者と、小学6年生の保護者に向けて、地域移行の説明会を開催したほか、モデルケースに向けて人材バンクの設置を行った。また、人材バンクの登録にあたり、指導者の質を確保するため、生徒への適切な指導や接し方に加え、行き過ぎた指導、体罰、ハラスメントの根絶に向けた研修会を開催し、地域指導者となる方には受講を義務付けた。なお、部活動顧問と地域指導者は、連絡協議会の場を通して、練習内容や活動計画の調整を行った。

・令和7年2月からは、剣道部・ソフトボール部のモデルケースを実施し、計画通り10回の活動を行うことができた。

●成果の評価

・学校とスポーツ・文化芸術団体への複数回におよぶ聴き取りにより、円滑にマッチングをすることができた。

・保護者説明会とモデルケース期間の地域指導者謝金と保険料の公費負担により、摩擦を起こさずに移行を進めることができた。

・人材バンクの設置にあたり、5つの活動に対して最低10名の指導者を登録する必要があったが、17名と予定より多くの指導者を確保することができた。

・モデルケースでは、延べ98名の生徒が参加し、有資格者等による指導により、生徒・部活動顧問・保護者ともに全体として高い評価を受けることができた。

・地域指導者・保護者・事務局3者間での連絡方法に、電話やメールを用いたが「効率が悪い」という声があった。

●今後に向けて

・活動の拡大に向けて、学校とスポーツ・文化芸術団体へのマッチングを継続する。

・モデルケース期間は、地域指導者謝金と保険料の公費負担を継続するが、今後、適切な受益者負担額を検討する。

・指導者の掘り起こしのため、令和7年度下期からは一般公募を行うほか、資格補助等による指導者の育成にも注力する。

・地域クラブ活動時の連絡方法の改善に向け、関係者からの意見を聴き取りながら、効率化を進める。

2.実証内容と成果

スポーツ庁

参加者の声

●参加者の声

生徒	・良い練習になった。機会があればまた参加したい ・練習が体力面で厳しかった
部活動顧問	・日頃、指導者が１名のため、複数の指導者に指導頂けて助かる
保護者	・顧問の先生が専門外のため、専門的な指導を受けられて嬉しい ・活動計画を早く伝達して欲しい
地域指導者	・競技を普及させるため、子ども達に携われることはありがたい ・出欠報告や、緊急時の連絡方法を改善できないか



【表郷中学校　地域クラブ活動剣道の様子】



【白河中央中学校　地域クラブ活動剣道の様子】

3.今後の方向性

スポーツ庁

地域連携・地域移行の推進に向けたロードマップ

